

高月小だより

長浜市立高月小学校
令和3年12月号

校長 山田 宏

2学期のまとめ ～毎日元気に過ごそう～

緊急事態宣言下の中で始まった2学期が残り1か月ほどになりました。2学期は1年間の中で最も長く、通常の学習に加え書写・図画工作科の作品制作、運動会、修学旅行、校外学習、マラソン大会等で子どもたちの活躍や成長が感じられ、まさに“実りの秋”になったと言えます。子どもたちが2学期を振り返ったときに、「～をやり切った」「友達と～をして楽しかった」等々自信を深めたり、やる気を高めたりして今後につなげていってほしいと思います。

本格的な冬を迎え、様々な病気の流行が心配されます。これまで同様、「健康・安全な生活」のため、手洗い・消毒・マスク着用・換気といった生活習慣の徹底を図り、子どもたちが毎日元気に過ごせるよう努めていきます。ご家庭でも引き続いて検温・「健康状態チェック表」の記入等よろしくをお願いします。

学習参観、ありがとうございました

12日2校時、全校一斉の学習参観を行いました。保護者の皆様には、お忙しい中参観くださり、ありがとうございました。参観前、子どもたちに意気込みを聞いてみると、「ちょっと恥ずかしいけれど発表したい。」「最後までがんばる。」等々話を聞くことができました。子どもたちは、普段とは違った気持ちで学習に臨んだことだと思います。参観が始まると、張り切って学習したり、いつもよりも大人しく見えたりする様子がありました。学習が進むと、難しい課題にも真剣に取り組み堂々と発表する様子が見られました。子どもたちそれぞれに、「学習参観でがんばろう」とする気持ちの表れだと感じました。コロナ禍ということで、学習参観等予定を変更せざる得ないことが多々ありますが、保護者の皆様に子どもたちが学ぶ姿をご覧いただく機会を大事にしていきたいと思っています。



PTA 教育講演会 演題「ネット社会の現状と子どもたちや学校生活に及ぼす影響について」

12日3、4校時佛教大学副学長の原清治先生を講師にお迎えしPTA教育講演会が行われました。3校時は5、6年生も参加し、先生からゲーム等身近なことについてのお話を興味深く聞きました。その中で、「ゲーム等使用のルールを決め必ず守ることが大事だ。」と強調され、子どもたちに伝わったと思います。(事後の感想より)また、講演中何度も「高月小のみんなが大好きです。」とおっしゃり、子どもたちの聞く態度や反応のよさを認めていただきました。4校時の大人向けの話の中で、「教え込みばかりではなく、考えや思いを引き出すことが大切である。」と話され、教育活動に生かしていきたいと思っています。



【校内マラソン大会】～自分のペースでゴールまで～

17日に校内マラソン大会を行いました。時折、小雨が降る天候でしたが、2校時5、6年、3校時1、2年4校時3、4年が予定通り実施できました。

このマラソン大会に向け、11月に入ってコースを使った練習をしてきました。「自分の走るペースを掴みゴールまで走り切る」ことを学校全体のめあてとし、さらに、一人一人が自分に合っためあてを持ち練習を続けました。子どもたちは、タイムがよくなったり、楽に走れるようになったりすること等当日に向け、調子を上げていく様子が見られました。

マラソン大会では、短距離走の如く“スタートダッシュ”勢いよく走り出す姿が見られました。これも、マラソン大会にかける強い思いの表れだと感じ、自分の力を発揮してゴールまで走り続けてほしいと願いました。また、へとへとになりながらもゴールを目指して走る友達の姿に大声援を送る子どもたちがたくさんいたことは、高月小の子どもたちの温かさだと感じ、大変嬉しくなりました。走り終えた後子どもたちに感想を聞いたところ、満足感や達成感を感じたり、温かな応援ができたこと喜び、こうしたことが自分にも友達にも大きな拍手を送ることにつながったのだと思います。



今年も走る前にめあての発表の時間を設けやる気を高めたり、走った後の感想の発表の時間を設け互いの健闘を称え合ったりしました。代表児童の言葉は、みんなの思いを代弁し、清々しい時間となりました。

お忙しい中、応援をしてくださった保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

5校外学習 ～信楽の旅～

19日に5年の校外学習で、信楽に行きました。

午前中は、宗陶苑で、信楽焼陶芸体験をしました。経験豊富な陶芸家から丁寧に陶器の作り方を教わりました。その匠の技に、「おぉー!」「わぁー!」と素直に反応する子どもたちでした。作り始めると、思ったようにいかず、陶芸家の方に教を乞う姿も見られました。子どもたちの作ったお皿に湯呑、茶碗等は、手間と時間をかけた手造りによる成形は、温かみや味わいのあるものばかりでした。「実際に作ると難しかったけれど、いい作品ができました。」と感想を述べる子どもたちは、とても満足げな表情でした。作品は、焼いていただき2月頃に届く予定です。

午後は、陶芸の森で、ウォークラリーをしました。8つの班に分かれ、協力していくつかの課題をクリアしていきます。暖かな日差しの中、子どもたちは、公共の場でのマナーを守りながら、「ヒューマンアニマル展」をはじめ、登り窯、野外展示を見学しました。

今日の校外学習で、滋賀の魅力を再発見し、ますます“滋賀大好きっ子”になってくれたのではないかと思います。

保護者の皆様、健康管理や諸準備等お世話になり、ありがとうございました。

